

# 愛するお子さんを“いじめのワナ”から守るために・・・



各界で活躍する方たちの意見を新聞から拾ってみました

いま日本全国“いじめ”の話題でもちきりです。このあつてはならない悪のワナからお子さんを守るためのアドバイスを身につけてほしいのです。

■日ごろから家族でお子さんと語り合い続けてください！

## アドバイス1

お子さんが何かに悩む様子があったら、自分だけの問題だと抱え込ませないようにしましょう。親でも先生でも兄弟でもいい、相談するという勇気を持たせてください。悩みをはきだすことは、恥ずかしいことでないことを知ってもらってください。

## アドバイス2

なんでも簡単に友達の意見に賛成する姿勢を止めさせましょう。まず自分の考えをしっかりと持ったうえで、判断するという姿勢を常日頃から持たせてください。

## アドバイス3

いじめにあった子に何かがあった時、見て見ぬふりをしていた子にも大きな後悔の念が生まれています。いじめを眺めているのもいじめの一種です。いじめられる仲間を作らないためにも、何もしなかった自分をみじめに思わないためにも、誰でもいいのです、いじめを大きな声でなくするよう、声をかけあうことができるようお子さんとお話ししてください。

## アドバイス4

強い子が弱い子をいじめる構図が「いじめ」です。周りの子がいじめをする子よりも強くないと、弱い子を助けられません。いじめられたら必死で抵抗してみてもどうでしょうか。返り討ちにあうかもしれません。でも、抵抗することで相手にプレッシャーをかけることで、いじめの意識は無くなっていくことが多くあることを知ってもらってください。

## アドバイス5

いじめを経験した子は、とても優しい人間に育つと言われます。そんな経験をした人は多くいるのです。いじめられたらぜひ打明けるようにと日ごろから話し合ってください。いじめはどこにでもあるのです。社会に出てもしいじめはあることを語ってください。

## アドバイス6

いじめっ子と言うのは1対1ではないはずですが、必ず仲間を連れていじめにかかることが多いのです。日ごろからお子さんも多く友人を作れるよう努力させてください。お子さんのグループが、いじめの垣根になってくれるものです。

## アドバイス7

「いじめられてる」ってなかなか言えないものなのです。相談もできません。そんなとき、ラジオのデスクジョッキーさんに相談して、勇気づけられたことがあります。全くの他人でもあなたを真剣に心配してくれている人がいることを知らせてください。



## アドバイス8

“いじめは犯罪です”脅迫、暴行、傷害など「犯罪」なのです。やる人、見ている人も犯罪者なのだと言ってください。黙っていることは共犯者と同じです。いじめには、クラス皆で立ち向かいましょう。いじめっ子の方が数は少ないのです。

## アドバイス9

いじめがひどかったら学校を休んだっていい。1学期でも、1年でもいい。いじめる連中はとことん弱みに付け込んできます。そんなお子さんを学校は黙って見ていることはありません。いじめはそこで公になるのです。まず親がお子さんの味方になってください。

## アドバイス10

本当に強い子はいじめをしません。自信があるからです。お子さん自身に他人より秀でるものを持たせてください。ご両親の責任で見つけてあげてください。

**ポリオワクチンの種類と接種方法が変わりました**



恐ろしいポリオを防ぐために、これまでは生ポリオワクチンを接種していましたが、新しく不活化ポリオワクチンの定期接種が実施されま

す。  
生ポリオワクチン（2回接種）は、飲むワクチンでしたが、新しい不活化ポリオワクチンは注射による接種です。

お子さんをポリオから守る定期接種は、次のように行われます。接種は4回（初回3回、追加1回）行います。

対象となる年齢は、生後3か月～12か月のお子さん。

回数は、初回3回（20日以上の間隔で接種）・追加1回（初回3回終了後6か月以上の間隔をおいて接種）。

この期間を過ぎても、90か月（7歳6カ月）になるまでに接種ができます。詳しいことは、健康増進センターに問合せください。☎ 049-252-3771

**来年4月に小学校入学予定のお子さんは健康診断を！**

富士見市、ふじみ野市、三芳町では、平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれのお子さん(来年4月小学校入学予定)を対象に、就学時健康診断を行います。入学予定のお子さんには、9月中には健康診断通知書が送られていますので、お子さんと一緒に会場校に行ってください。実施日は10月ですが、お子さんが通う学校によって、健康診断日が違いますので、通知書を確認してから忘れずにお出かけください。

**ご近所に、日本語を母国語に翻訳できる人はいませんか**

ふじみの国際交流センターでは、外国人が日本で快適に生活できるようさまざまな事業を行っています。中でも各国語に翻訳する仕事も大切な活動です。いま日本語を皆さんの国の言葉に翻訳して下さる人をさがしています。お知り合いで、翻訳ができる人がいましたら下の表にご紹介できる人の名前や連絡先を書いて、FAXください。

★FAX先（ふじみの国際交流センター）

049-256-4291

< 切 り 取 り 線 >

● 翻訳できる人の名前と国籍

● 連絡先住所 & 電話番号

● 翻訳できる言葉

**ミニ鉄道に乗ってみませんか**



富士見市では、多くのお子さんを乗せたミニ機関車を走らせ、喜ばれています。煙を吐いて進む機関車に乗りませんか。無料です。  
運転日 いずれも日曜日です。

10月14日

11月11日・25日

12月 9日

場 所 むさしの緑地公園

時 間 10時～、1時～

問合せ 富士見市協働推進課

☎049-251-2711

**新健康保険証をもらいましたか**

国民健康保険証は、自分だけではなく家族の健康維持のためにもぜひ加入したい制度です。

この国民健康保険被保険者証が、10月から新しくなりました。9月中には加入者へ送られていますので、確認してください。それまでの保険証では受診できませんので注意が必要です。

加入しているのに届いていないという方は、近くの役所の保険年金課健康保険係に問い合わせましょう。

[www.ficcc.jp/living/](http://www.ficcc.jp/living/)

●情報の詳しい説明は「ふじみの国際交流センター」049-256-4290 へ